

番号	年月日	時間(セッション・企画全体の時間・〇:〇～〇:〇など具体的に記載してください。)	開催時間	会場名(第一会場等でCOK)	セッション(教育講演、シンポジウム1等、学会例がプログラム表記の際につける名称を記入)	セッション名(テーマ)	方式(現地、オンライン、オンデマンドから選択、該当するものすべて選択)	研修形式(講演、シンポジウム、ワークショップ、パネルディスカッション、演習、グループワーク、職場見学、その他)1つ選択	研修科目(継続研修)	単位数	講師氏名(産兵を除く全員)職場見学にも講師の登録が必要です。	所属	履修	資格(医療職以外はその他を選択肢、右欄に具体的に記入、かつ略歴を提出)
1	2026年7月10日	10:00-12:00	120分	実地	実地研修1 日本冶金 川崎製造所	ステンレス鋼業における3管理の実践と課題	現地のみ	職場見学	実地研修 ①職場巡視 1. 職場巡視	実地2単位	平 貴秀	日本冶金 川崎製造所	健康管理室長・産業医	医師
2	2026年7月10日	10:00-12:00	120分	実地	実地研修2 AGC横浜テクノカルセンター	窯業における職場巡視と産業保健活動	現地のみ	職場見学	実地研修 ①職場巡視 1. 職場巡視	実地2単位	松本純子	AGC横浜テクノカルセンター	統括産業医	医師
3	2026年7月10日	10:00-12:00	120分	実地	実地研修3 国立研究開発法人 宇宙航空研究開発機構 相模原キャンパス	研究開発機関の職場巡視と産業保健活動	現地のみ	職場見学	実地研修 ①職場巡視 1. 職場巡視	実地2単位	①三木達生 ②石橋幸子 ③富永知美	国立研究開発法人 宇宙航空研究開発機構 相模原キャンパス	①産業医 ②③保健師	①医師 ②③保健師
4	2026年7月10日	10:00-12:00	120分	実地	実地研修4 株式会社ブリヂストン横浜工場	製造業における三管理	現地のみ	職場見学	実地研修 ①職場巡視 1. 職場巡視	実地2単位	鈴木 貴代表	株式会社ブリヂストン横浜健康センター	所長	医師
5	2026年7月10日	13:00~14:00	60分	多目的ホールAB	特別講演	働きやすい職場づくりをどう進めるかー職場環境改善の研究と実践から考える産業保健の役割ー	現地のみ	講演	③健康管理 3.メンタルヘルス	専門1単位	吉川徹	労働安全衛生総合研究所	統括研究員	医師
6	2026年7月10日	16:30-17:30	60分	多目的ホールAB	教育講演	一般健康診断、特殊健診、がん検診を考える	現地のみ	講演	③健康管理 1.健康診断と事後措置	専門1単位	立道昌幸	東海大学	特任教授	医師
7	2026年7月10日	16:30-17:30	60分	第3会議室	若手の会関東有志研修会	論文掲載までの道のり	現地のみ	講演	③その他 研究	専門1単位	巖上裕子	株式会社レゾナック	保健師	保健師
8	2026年7月11日	10:00-12:00	120分	多目的ホールAB	四部会合同企画シンポジウム	高齢労働者の健康課題と産業保健の実践	現地のみ	シンポジウム	②総括管理 2.総括管理概論	専門2単位	①松田文子 ②中川徹 ③川本和江 ④大山薫	①大原記念労働科学研究所 ②日立製作所日立健康センター 主任医長 ③ライオン株式会社 人事部 ④神戸製鋼所東京本社健康センター	①特別研究員 ②主任医長 ③保健師 ④歯科医師	①その他(工学博士) ②医師 ③保健師 ④歯科医師
9	2026年7月11日	10:00-12:00	120分	第5,6,7会議室	産業医部会企画	産業医活動における多職種連携のあり方	現地のみ	シンポジウム	②総括管理 6.社内部門・外部機関との連携	専門2単位	①加藤 元 ②小林 由佳 ③高藤 明子 ④守田 祐作	①日本アイ・ピー・エム健康保険組合 防衛科 ②法政大学 ③株式会社ヘルス&ライフサポート ④日本製鉄東日本製鉄所鹿島地区	①歯科医師 ②准教授 ③代表 ④産業医	①歯科医師 ②公認心理士 ③保健師 ④医師
10	2026年7月11日	13:00-14:30	90分	多目的ホールAB	産業医研修会	こころの健康づくり計画の立案	現地のみ	演習	②総括管理 3.産業保健計画の立て方と評価	実地1単位	堤 明高	北里大学	教授	医師
11	2026年7月11日	12:45-14:15	90分	第3会議室	産業保健歯科部会企画	職場で知っておくべき加熱式タバコ等の最新情報について	現地のみ	シンポジウム	⑤作業環境管理 5.快適職場の形成及び福利厚生施設の衛生管理	専門1単位	①望月友美子 ②佐々木好幸	①新町クリニック ②東京科学大学	①医師 ②准教授	①医師 ②歯科医師
12	2026年7月11日	14:45-16:15	90分	多目的ホールAB	産業衛生技術部会企画	身体への負担が軽く効率的なPC作業のための方法(オフィスエルゴノミクス)の理解とその指導のポイント	現地のみ	シンポジウム	④作業管理 1. 人間工学	専門1単位	①橋本晴男 ②北島洋樹 ③田啓樹	①熊本安全衛生コンサルタント合同会社 ②公益財団法人大原記念労働科学研究所 ③昭和医科大学医学部衛生学公衆衛生学講座	①代表 ②副所長 ③講師	①労働安全コンサルタント(化学)・労働衛生コンサルタント(労働衛生工学) ②工学(博士) ③医師
13	2026年7月11日	13:00-15:00	120分	第5,6,7会議室	産業保健看護部会企画	産業保健看護職のための実践力強化ワークショップ:ケースで学ぶ!合理的配慮と職場支援のリアル	現地のみ	ワークショップ	③健康管理 4. 職場復帰支援	実地2単位	①帆刈なおみ ②土肥清太郎 ③西脇 巧	①東京工科大学 ②MOANA士肥産業医事務所 ③ニシワキ法律事務所	①准教授 ②代表 ③弁護士	①保健師 ②医師 ③弁護士